

wiki を使って、ホームページを公開してみませんか？  
wiki は、手軽に情報を発信することができます。  
また、Blog よりも、変化の少ない情報を発信するのに適しています。  
プログラム技術は、あまりいらないので、手軽にスピーディに使うことができます。

## はじめに

このサイトでは、FreeStyleWiki(以下 fswiki) をサーバに設置し、公開する手順を説明します。

- Wiki とは
- fswiki とは
- 必要なもの
- 本体の入手
- サーバへの設置
- テンプレート(テーマ)の使い方
- プラグインの使い方
- メニューの追加
- ヘッダーの追加
- フッタの追加

## Wiki とは

Wiki (ウィキ) は、手軽にHPを作ることができ、情報を発信することができる環境です。

特徴として

- プログラミング技術をもたなくても、HPを作れる
- 手軽に、コンテンツの追加編集が可能である
- 表示タグの仕組みより、自然とSEO対策がされ、アクセスを集めやすい
- RSSによる、情報発信が可能である

機能、使い方としては、Blog に非常に近いものですが、Blog は、日記のように、常時、新しい情報を発信するのに対し、Wiki の場合、ある決まった情報をまとめて発信するのに適しています。

ちょうど、HPとBlogの中間的なものとなります。

また、Wiki は、複数の参加者により、1つのコンテンツ(HP)を作り上げていくことを想定していますが、個人、一人で情報発信する場合でも、十分有効です。

## fswiki とは

Wiki のクローンで、Wiki としての、基本的な機能をすべて、満たしており、各種プラグインによる機能拡張が可能です。

また、Perl で記述されており、各種情報は、公開されているため、技術のある人であれば、独自の細かい機能拡張も可能です。

公式サイトは

<http://fswiki.org/>

です。

## 必要なもの

### 公開用サーバ

- ・さくらのレンタルサーバなど
- ・ロリポップなど

本ページではさくらで説明します。

さくらのレンタルサーバの登録方法は[こちらにまとめました](#)

### ファイル転送用ソフト

- ・FFTP など

本ページではFFTPを使用し説明します。

FFFTPのインストール方法は[こちらにまとめました](#)

また、初期設定の方法などは、[こちらにもありますので、参考にしてください](#)

### テキストエディタ

- ・サクラエディタなど

本ページではサクラエディタを使用し説明します。

サクラエディタのインストール方法は[こちらにまとめました](#)

## 本体の入手

FreeStyleWiki 公式サイトから、本体を入手します。

まず、公式サイト <http://fswiki.org/> の左メニューの「ダウンロード」を選択します。

<b>メニュー</b>	<a href="#">トップ</a> <a href="#">新規</a> <a href="#">差分</a> <a href="#">一覧</a> <a href="#">ソース</a> <a href="#">検索</a> <a href="#">ヘルプ</a> <a href="#">RSS</a> <a href="#">ログイン</a>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">トップ</a></li> <li>• <a href="#">ダウンロード</a></li> <li>• <a href="#">ヘルプ</a></li> <li>• <a href="#">プラグイン</a></li> <li>• <a href="#">ドキュメント</a></li> <li>• <a href="#">プラグイン投稿</a></li> <li>• <a href="#">テーマ投稿</a></li> <li>• <a href="#">テンプレート投稿</a></li> <li>• <a href="#">バグトラック</a></li> <li>• <a href="#">サポート掲示板</a></li> <li>• <a href="#">雑談掲示板</a></li> <li>• <a href="#">要望掲示板</a></li> <li>• <a href="#">SandBox</a></li> <li>• <a href="#">設置サイト</a></li> </ul>	<h2 style="text-align: right; color: #0056b3;">FrontPage</h2> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">FreeStyle Wiki</a></li> <li>• <a href="#">メンテナンス予告</a></li> <li>• <a href="#">FSWikiの本が発売されました</a></li> <li>• <a href="#">2008-12-14</a></li> <li>• <a href="#">2008-7-16</a></li> <li>• <a href="#">2008-7-3</a></li> </ul>
<b>関連リンク</b>	<h3 style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px;">FreeStyle Wiki</h3> <p>FreeStyle WikiはPerlによるWikiクローンです。以下のような特徴があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 徹底されたモジュール化により、プラグインによる拡張が容易</li> <li>• Perlで書かれておりDBも使用しないため、CGIが動作する多くのサーバに設置可</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">SourceForge.jp</a></li> <li>• <a href="#">FSWiki無料レンタル</a></li> <li>• <a href="#">開発者の日記</a></li> </ul>	

安定版ダウンロードから「SourceForge.jp」を選択します。2009/7/28 での、最新バージョンは、3.6.3.1 でした。

<b>メニュー</b>	<a href="#">トップ</a> <a href="#">新規</a> <a href="#">差分</a> <a href="#">一覧</a> <a href="#">ソース</a> <a href="#">検索</a> <a href="#">ヘルプ</a> <a href="#">RSS</a> <a href="#">ログイン</a>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">トップ</a></li> <li>• <a href="#">ダウンロード</a></li> <li>• <a href="#">ヘルプ</a></li> <li>• <a href="#">プラグイン</a></li> <li>• <a href="#">ドキュメント</a></li> <li>• <a href="#">プラグイン投稿</a></li> <li>• <a href="#">テーマ投稿</a></li> <li>• <a href="#">テンプレート投稿</a></li> <li>• <a href="#">バグトラック</a></li> <li>• <a href="#">サポート掲示板</a></li> <li>• <a href="#">雑談掲示板</a></li> <li>• <a href="#">要望掲示板</a></li> <li>• <a href="#">SandBox</a></li> <li>• <a href="#">設置サイト</a></li> </ul>	<h2 style="text-align: right; color: #0056b3;">ダウンロード</h2> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">FSWiki</a> <ul style="list-style-type: none"> <li>◦ <a href="#">安定版のダウンロード</a></li> <li>◦ <a href="#">開発版のダウンロード</a></li> </ul> </li> <li>• <a href="#">FSWikiLite</a></li> <li>• <a href="#">FSWikiTools</a></li> <li>• <a href="#">リリース履歴</a></li> <li>• <a href="#">2008-12-14</a></li> <li>• <a href="#">2008-7-16</a></li> <li>• <a href="#">2008-7-3</a></li> <li>• <a href="#">2007-12-31</a></li> <li>• <a href="#">2007-11-9</a></li> </ul>
<b>関連リンク</b>	<h3 style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px;">FSWiki</h3> <h4 style="background-color: #0056b3; color: white; padding: 2px;">安定版のダウンロード</h4> <p>安定版のダウンロードは<a href="#">SourceForge.jp</a>からどうぞ。現在の最新バージョンは3.6.3.1です。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">SourceForge.jp</a></li> <li>• <a href="#">FSWiki無料レンタル</a></li> <li>• <a href="#">開発者の日記</a></li> </ul> <p>入門Wiki～みんなで投稿/編集できるWebの作りかた</p>	

リソースファイル一覧の、最新を選択します。( wiki3\_6\_3\_1.zip )

## リリースファイル一覧

パッケージリリース/ファイル	サイズ	日付/ダウンロード数
▼ fsvaki		
▼ 3.6.3 - [リリースノート / 変更履歴]		2008-12-14 23:13
 wiki3_6_3_1.zip	905.6 KB	3792
<a href="#">全リリースを表示 &gt;</a>		
▼ fsvaki_dev		
▼ 3.6.3dev3 - [リリースノート / 変更履歴]		2007-12-31 12:08
 wiki3_6_3dev3.zip	937.1 KB	1668
<a href="#">全リリースを表示 &gt;</a>		

wiki3\_6\_3\_1.zip を保存してください。



ダウンロードした、ファイルを wiki3\_6\_3\_1.zip、解凍しましょう。

## サーバへの設置

FFTP を起動し、サーバにアップロードを行います。

サーバを、さくらネットにて説明を行います。

サーバの名称を XXXX とします。

(本サーバの場合、luckynet となります。)

解凍した、フォルダーを、CGI が実行可能な場所に、設置するのですが、さくらネットの場合、HTML コンテンツと同一の場所にて、CGI を動作可能です。

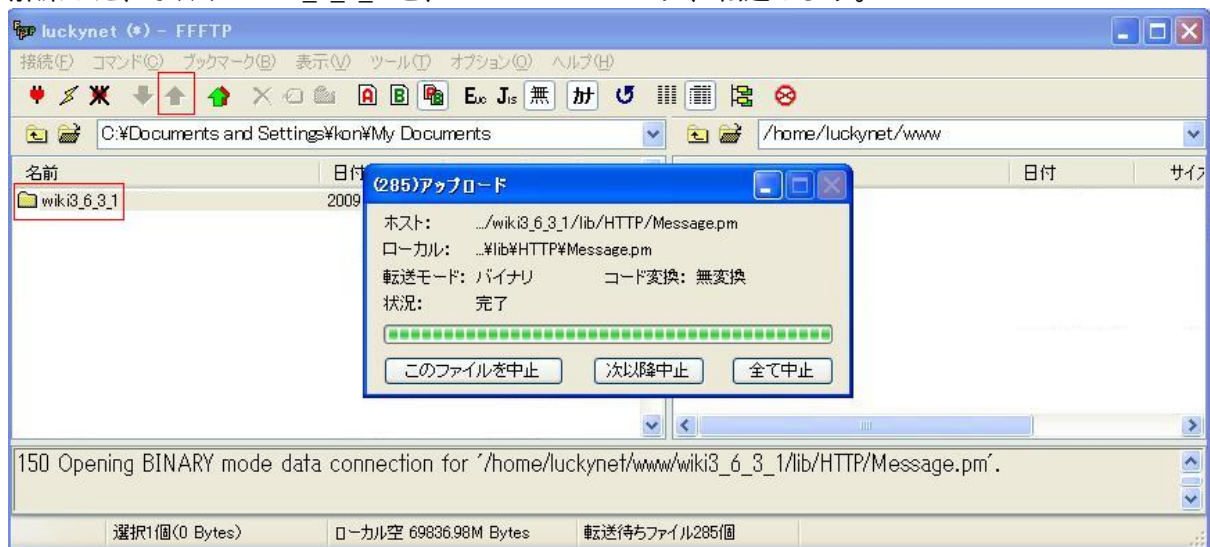
このため、

/home/xxxx/www

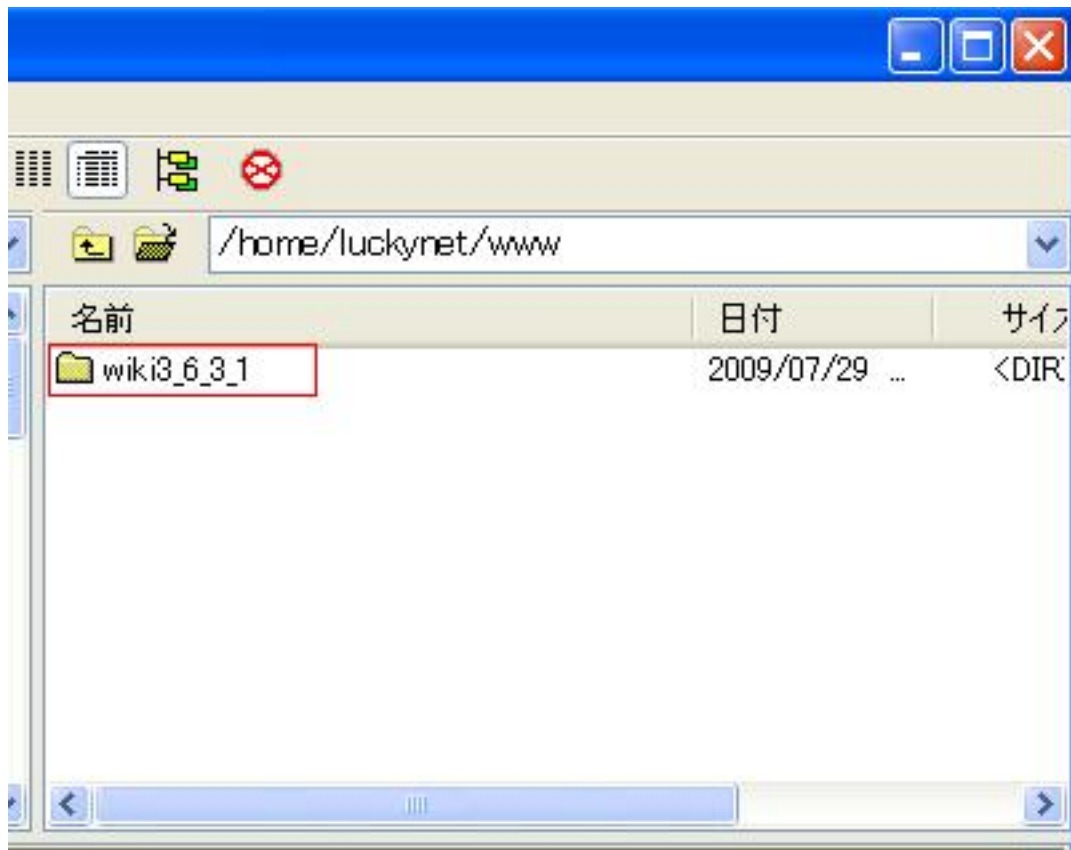
( /home/luckynet/www )

に、解凍したフォルダーを設置します。

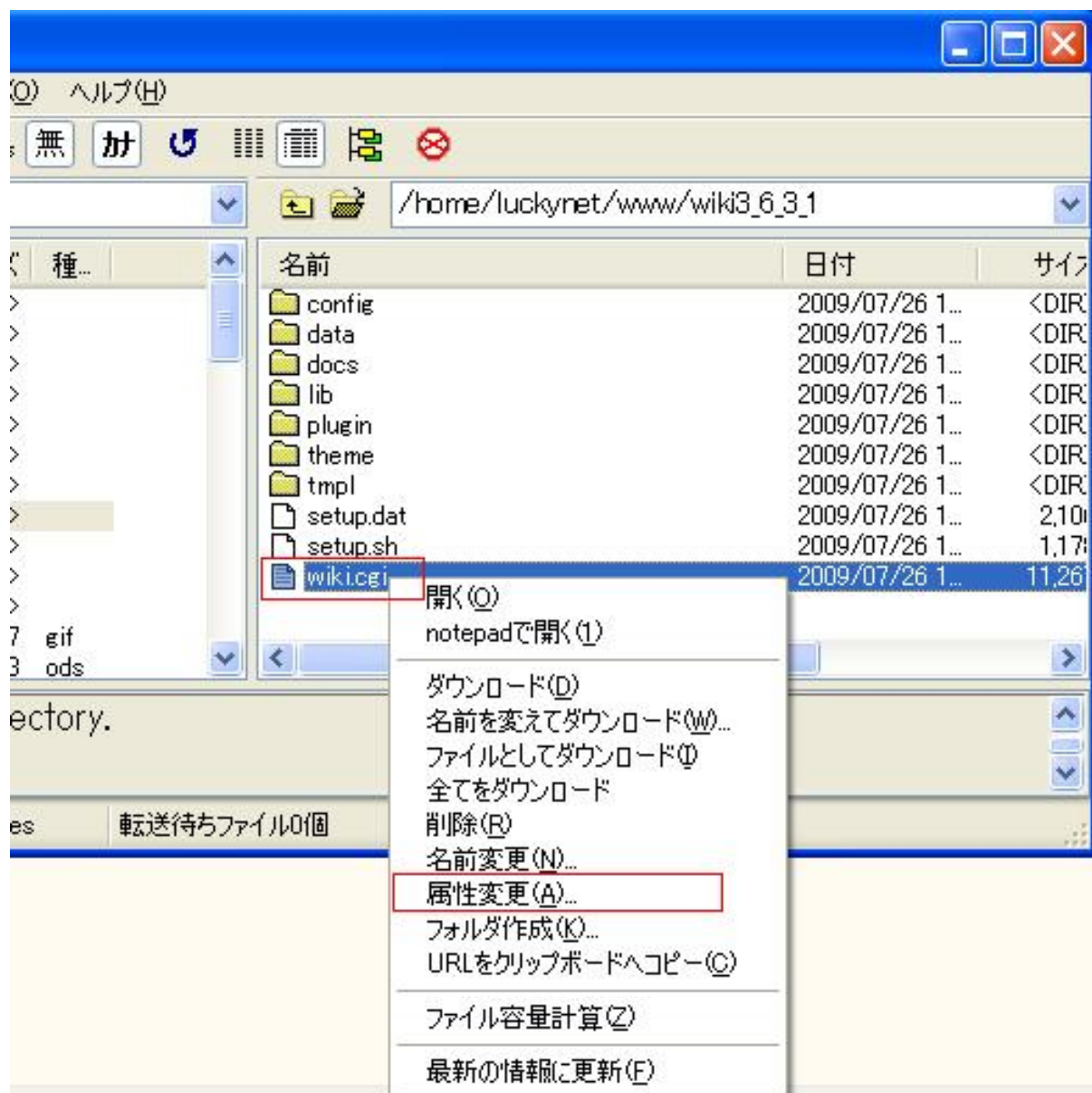
解凍した、ホルダ wiki3\_6\_3\_1 を、/home/xxxx/www に、転送します。



転送された、wiki3\_6\_3\_1 を選択して下さい。



`/home/xxxx/www/wiki3_6_3_1/wiki.cgi` の属性を、実行可能にします。wiki.cgi を選択し、右クリックで、属性変更を選択し、



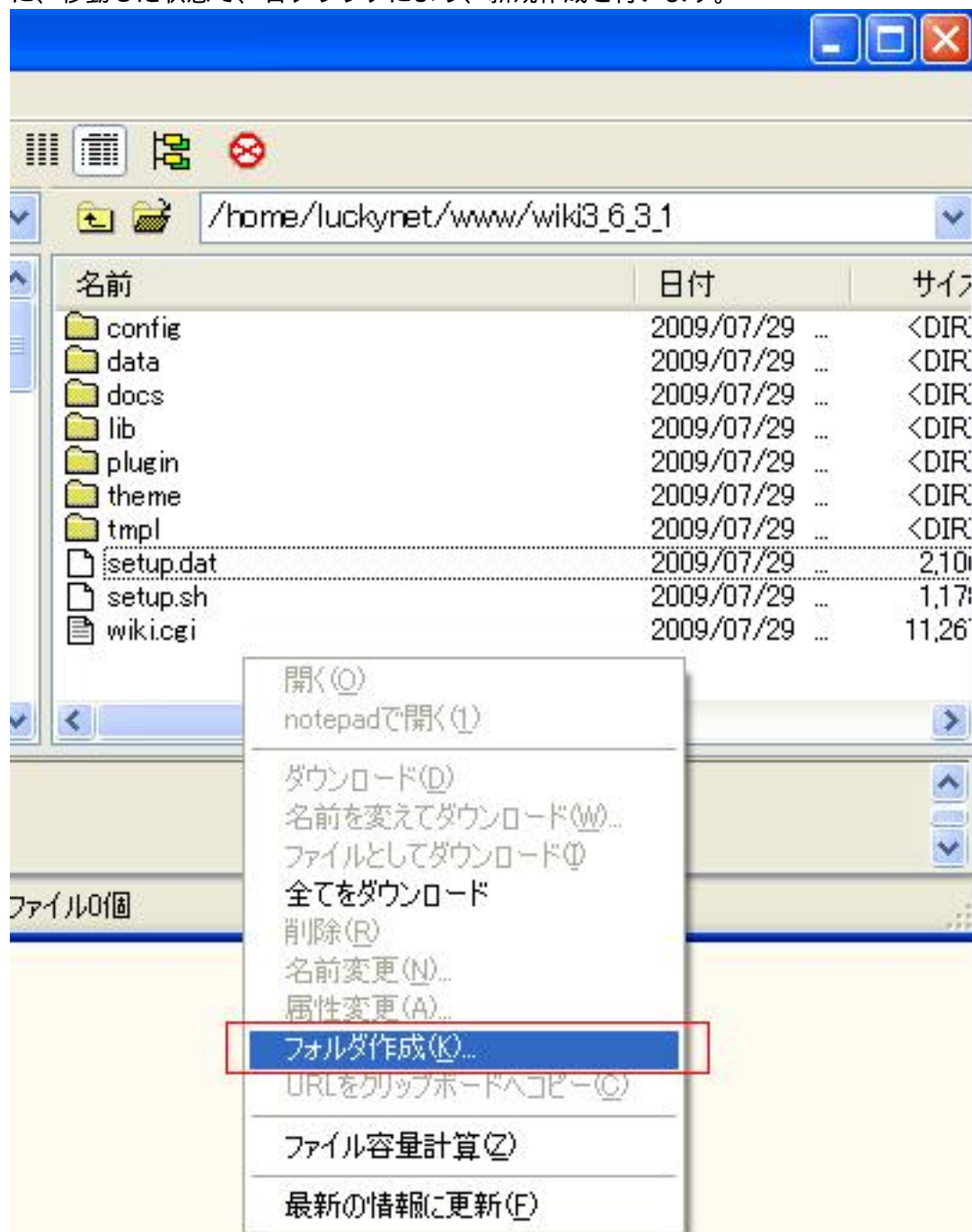
755に変更してください。



つぎに、/home/xxxx/www/wiki3\_6\_3\_1/ の場所に作業用フォルダー attach,backup,log,pdf を作成します。

/home/xxxx/www/wiki3\_6\_3\_1/

に、移動した状態で、右クリックにより、新規作成を行います。

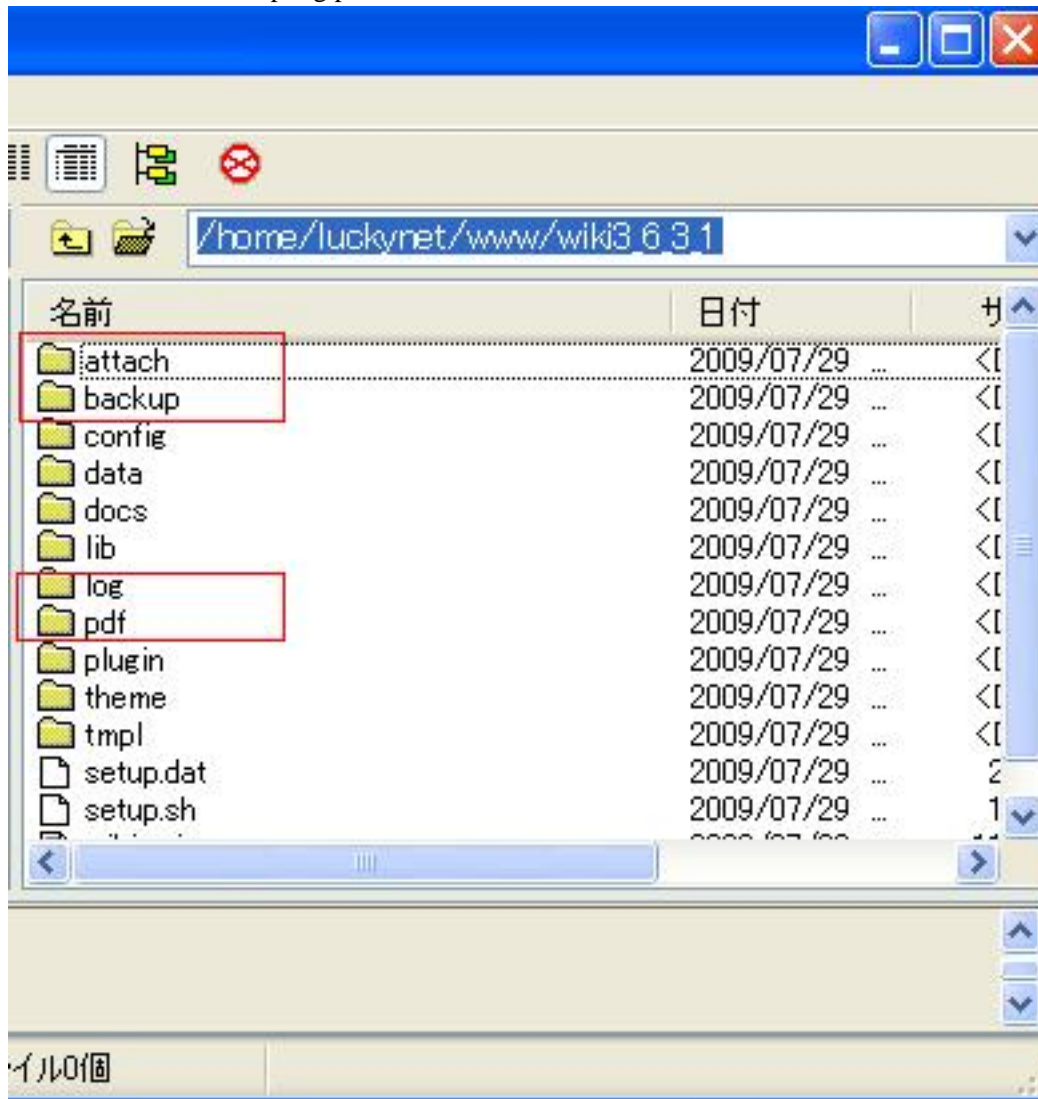


新規作成ようポップアップ画面で「attach」を入力し、ホルダー作成を選択してください。





同様の手順で、backup,log,pdf のフォルダを作成してください。

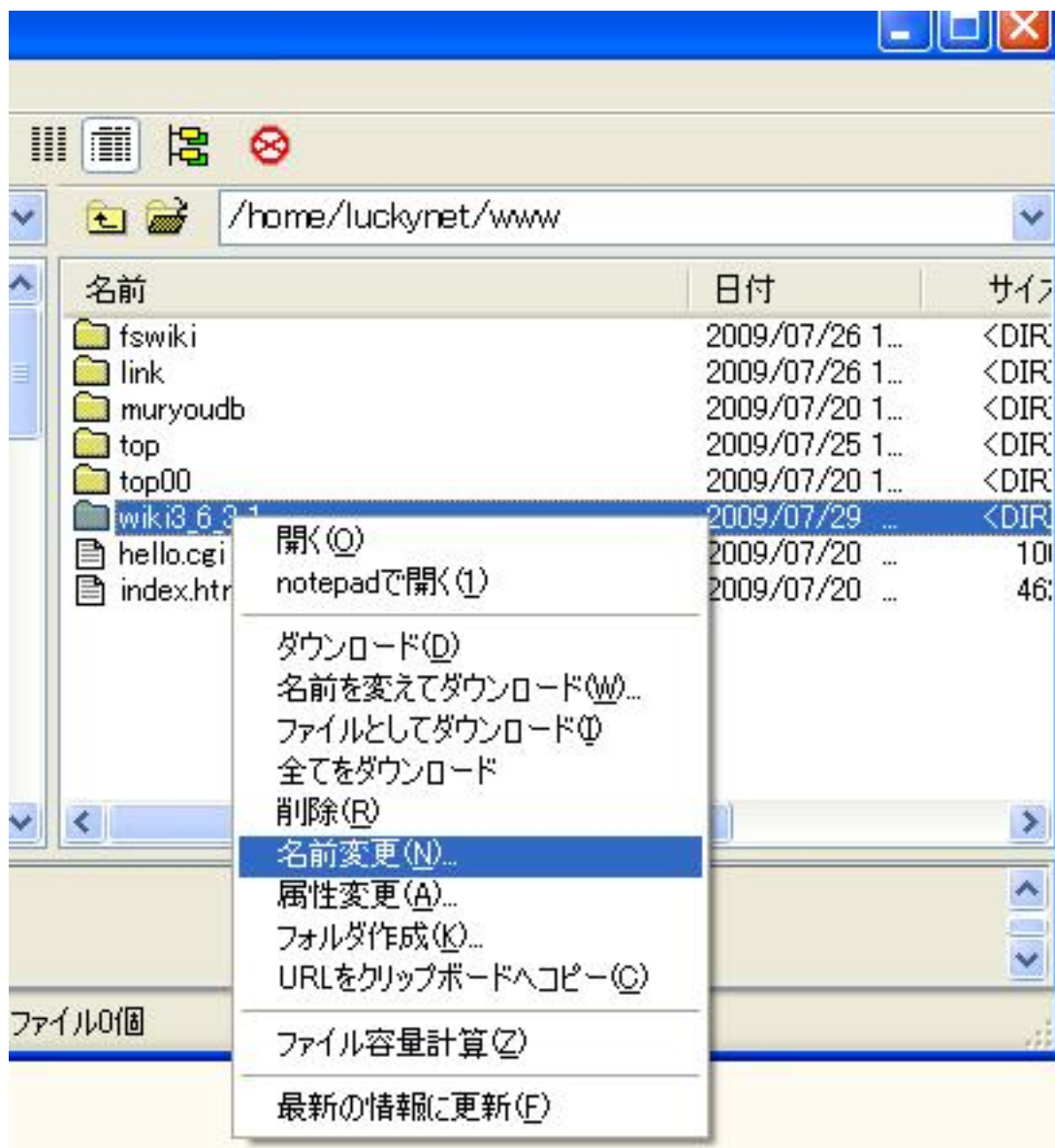


アップロードした、フォルダ名を、サイト名称に合う名称に変更を行います。

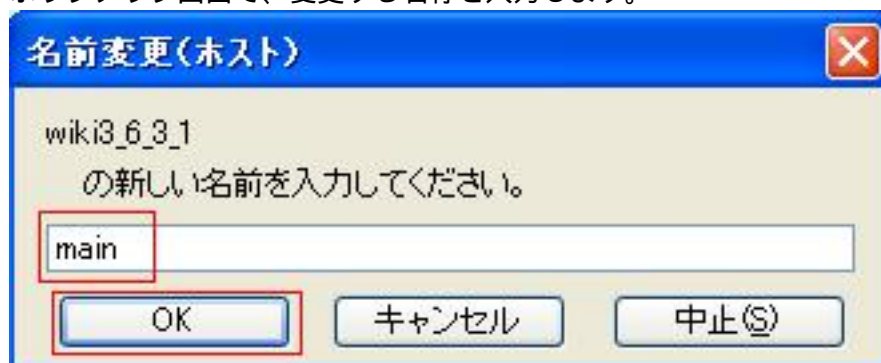
例えば、wiki3\_6\_3\_1 を main

に、変更します。

/home/xxxx/www/wiki3\_6\_3\_1/ のフォルダを選択し、右クリックで、変更を選択し



ポップアップ画面で、変更する名称を入力します。



実行するか動作を確認しましょう。

<http://.sakura.ne.jp/> /wiki.cgi

は、サーバの名称です。

は、設置したフォルダ名です。

以下のように表示されれば、設定完了です。

---

[トップ](#) [新規](#) [編集](#) [差分](#) [一覧](#) [ソース](#) [検索](#) [ヘルプ](#) [RSS](#) [ログイン](#)

---

## FrontPage

### FreeStyle Wiki

FreeStyle WikiはPerlによるWikiクローンです。以下のような特徴があります。

- 徹底されたモジュール化により、プラグインによる拡張が容易
- Perlで書かれておりDBも使用しないため、CGIが動作するサーバであればほとんどのサーバに設置可能
- 全ページ共通のヘッダ、フッタ、サイドバーを表示可能
- ファイルの添付が可能
- PDFの生成が可能
- キーワードによる自動リンク機能
- tDiaryのテーマを使用可能
- mod\_perlでも(一応)動作可能
- 簡単なユーザ認証機能を備えている

FreeStyle WikiはGNU GPLライセンスの元で配布、改変が許可されるフリーソフトウェアです。

---

*Powered by [FreeStyleWiki3.6.3](#) with [Perl5.008009](#)*

---

### 不具合

以下のような、メッセージのときは、

SoftwareError の時

InternalServerError の時